

第414回医薬品等受託研究審査委員会議事要録

- 1 日 時 令和2年12月14日(月) 17:00~18:00
- 2 場 所 医学部棟 小会議室
- 3 出席者 土井、金森、澤田、周、安田、廣瀬、中川、神谷、畠山、塚本、原
- 4 前回議事要録の確認
第413回医薬品等受託研究審査委員会議事要録の確認
- 5 議 事
 - 1) 継続の審査
 - 継続：本院における治験が開始されてから1年、または前回の継続審査後1年を経過しようとするものについて、治験継続の可否について審査する。
 - 安全性情報：実施中の治験に関し治験依頼者からの報告のあった安全性情報等について担当診療科の見解に基づき、治験継続の可否について審査する。また、本院での有害事象の発生について、治験継続の可否について審査する。
 - 変更：治験実施計画書等の変更(改訂)が、当該治験の実施及び被験者の安全に悪影響しないかどうかを拠り所に、治験継続の可否について審査する。
 - 1 JR-141 (302 試験) 第3相臨床試験 (JCRファーマ (株)) 【2019018】
研究題目：JR-141のムコ多糖症II型患者を対象とした継続投与試験
●本院での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
 - 2 MK-3475 (181 試験) (第3相臨床試験) (MSD (株)) 【27046】
研究題目：MSD株式会社の依頼による切除不能進行又は再発食道癌(腺癌又は扁平上皮癌)患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相臨床試験
●治験実施計画書別紙1の変更、治験薬概要書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
 - 3 MK-3475 (177 試験) (第3相臨床試験) (MSD (株)) 【27076】
研究題目：MSD株式会社の依頼による結腸・直腸がん患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
●治験概要書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
 - 4 MK-3475 (590 試験) (第3相臨床試験) (MSD (株)) 【29015】
研究題目：MSD株式会社の依頼による進行性又は転移性食道癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
●治験概要書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
 - 5 MK-3475 (585 試験) (第3相臨床試験) (MSD (株)) 【29026】
研究題目：MSD株式会社の依頼による胃腺癌及び食道胃接合部腺癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
●治験概要書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

- 6 MK-3475 (811 試験) (第3相臨床試験) (MSD (株)) 【30034】
 研究題目：MSD 株式会社の依頼による胃癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験
 ●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
 ●治験概要書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 7 NPC-12T (第3相臨床試験) 【医師主導治験】
 (岐阜大学他4施設／治験薬提供者：ノーベルファーマ (株)) 【2019025】
 研究題目：難治性の脈管腫瘍・脈管奇形に対する NPC-12T (顆粒剤・錠剤) の有効性及び安全性を検討する多施設共同第Ⅲ相医師主導治験
 ●国内での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
 ●治験分担医師の変更、治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更、監査計画書の変更、治験薬の管理に関する手順書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
 ●モニタリング報告書により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 8 BI655130 (1368-0016 試験) (第2相臨床試験)
 (日本ベーリンガーインゲルハイム (株)) 【2019013】
 研究題目：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による掌蹠膿疱症 (PPP) 患者を対象とした BI 655130 の第Ⅱ相試験
 ●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 9 BI655130 (1368-0024 試験) (第2相臨床試験)
 (日本ベーリンガーインゲルハイム (株)) 【2020014】
 研究題目：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による掌蹠膿疱症 (PPP) 患者を対象とした Spesolimab の非盲検長期第Ⅱ相試験
 ●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 10 BI655130 (1368-0027 試験) (第2相臨床試験)
 (日本ベーリンガーインゲルハイム (株)) 【2020003】
 研究題目：EffisayilTM2：汎発型膿疱性乾癬 (GPP) の既往がある患者を対象とした BI655130 (Spesolimab) の GPP フレアの再燃予防における有効性及び安全性を プラセボと比較する第Ⅱb相、多施設共同、ランダム化、並行群間比較、二重盲検、プラセボ対象、用量設定試験
 ●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
 ●同意説明文書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 11 E0302 (第3相臨床試験) 【医師主導治験】
 (岐阜大学他23施設／治験薬提供者：エーザイ (株)) 【30011】
 研究題目：高用量 E0302 の筋萎縮性側索硬化症に対する第Ⅲ相試験-医師主導治験-
 ●国内での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

- 1 2 IGSC, 20%/SHP664/TAK-664 (第3相臨床試験)
(IQVIA サービスズジャパン (株)) 【2019036】
研究題目：(治験国内管理人)IQVIA サービスズジャパン株式会社の依頼による原発性免疫不全症候群の日本人被験者を対象としたIGSC, 20%の第Ⅲ相非盲検試験
●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
●治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更、被験者への支払いに関する資料、被験者の健康被害の補償について説明した文書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 1 3 empaglifloxin (製造販売後臨床試験) (日本ベリンガーインゲルハイム (株)) 【2020025】
研究題目：65歳以上の日本人2型糖尿病患者におけるエンパグリフロジンの効果を検討する試験
●措置報告により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 1 4 DS-8201a (拡大治験) (第3相臨床試験) (第一三共 (株)) 【2020002】
研究題目：第一三共株式会社の依頼による胃癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカン (DS-8201a) の拡大治験
●治験薬概要書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 1 5 MEDI4736 (第3相臨床試験) (クリニペース (株)) 【29025】
研究題目：クリニペース株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験
●国内での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 1 6 LY3009104 (JAHN 試験) (第3相臨床試験) (日本イーライリリー (株)) 【29051】
研究題目：日本イーライリリー株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎を対象とした。LY3009104の第Ⅲ相試験
●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 1 7 upadacitinib (ABT-494) (第3相臨床試験) (アッヴィ合同会社) 【30017】
研究題目：中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるウパダシチニブの第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験
A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Upadacitinib in Adolescent and Adult Subjects with Moderate to Severe Atopic Dermatitis
●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
●治験薬概要書の変更、同意説明文書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 1 8 CAT-354 (1337 試験) (第3相臨床試験) (レオファーマ (株)) 【30039】
研究題目：過去の tralokinumab 治験に参加したアトピー性皮膚炎患者を対象に tralokinumab の安全性及び有効性を評価する非盲検、単一群、多施設共同長期延長試験 - ECZTEND
●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
●治験実施計画書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

- 19 Bimekizumab (UCB4940) (PS0014 試験) (第3相臨床試験)
(UCBジャパン(株))【30027】
研究題目：尋常性乾癬を対象としたUCB4940の安全性、忍容性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検、第Ⅲ相試験
●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
●治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 20 CCRC-001-M (メトホルミン) (第2相臨床試験)【医師主導治験】
(岐阜大学他14施設／(日本新薬(株))【2019011】
研究題目：子宮内膜異型増殖症・子宮体癌に対するメドロキシプロゲステロンとメトホルミンの併用妊孕性温存療法の用量反応性試験
●国内での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 21 ABBV-066 (M16-067) (第3相臨床試験) (アッヴィ合同会社)【30042】
研究題目：生物学的製剤が奏効しなかつた中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験
●国内での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
●治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更、新たな日誌の質問の変更、治験参加カードの変更、簡易説明文書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 22 ABBV-066 (M16-066) (第3相臨床試験) (アッヴィ合同会社)【30043】
研究題目：M16-067試験又はM16-065試験の導入療法で改善した潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験
●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
●治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更、新たな日誌の質問の変更、治験参加カードの変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 23 RO5541077 BENDAMUSTINE-CHUGAI (第2相臨床試験)
(中外製薬(株))【30024】
研究題目：中外製薬株式会社の依頼によるポラツズマブ ベドチンの第Ⅱ相臨床試験
●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 24 risankizumab/ABBV-066 (製造販売後臨床試験)
(アッヴィ合同会社)【29055】
研究題目：中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与におけるrisankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検試験
(LIMITLESS試験：治験実施計画書No. M15-997)
●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。
- 25 リサンキズマブ (ABBV-066) (第3相臨床試験) (アッヴィ合同会社)【2020005】
研究題目：A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risankizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis
中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第

III 相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験

●国内外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

26 T A S - 1 0 2 (第3相臨床試験)【医師主導治験】

(岐阜大学他 36 施設／治験薬提供者：大鵬薬品工業 (株))【2020006】

研究題目：血中循環腫瘍DNA陽性の治癒切除後結腸・直腸がん患者を対象としたFTD/TPI療法とプラセボとを比較する無作為化二重盲検第III相試験 (医師主導治験)

●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

●治験実施計画書別紙1の変更、監査の実施に関する手順書の変更、監査計画書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

27 G S K 2 8 3 1 7 8 1 (第2相臨床試験) (IQVIA サービスズ ジャパン (株))【2020037】

研究題目：Safety, tolerability, efficacy and dose-response of GSK2831781 in ulcerative colitis.

潰瘍性大腸炎における GSK2831781 の安全性、忍容性、有効性及び用量反応

●治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

28 R O 4 3 6 8 4 5 1 (第3相臨床試験) (中外製薬 (株))【30026】

研究題目：中外製薬株式会社の依頼による Hoffmann-La Roche 社スポンサーのペルツズマブの臨床試験に登録された患者を対象としたペルツズマブの継続投与試験

●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

29 C N T O 1 9 5 9 (第2相/第3相臨床試験) (ヤンセンファーマ (株))【30029】

研究題目：中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第II/III相，ランダム化，二重盲検，プラセボ及び実薬対照，並行群間比較，多施設共同試験

●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

30 E 6 0 1 1 (早期第2相臨床試験) (E Aファーマ (株))【30048】

研究題目：活動期クローン病患者を対象としたE6011の早期第2相臨床試験

●治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

31 a r f o l i t i x o r i n (第3相臨床試験) (シミック・シフトゼロ (株))【2020039】

研究題目：Isofol Medical AB 社の依頼による結腸直腸癌患者を対象とした arfolitixorin の第III相試験

●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

32 L Y 3 0 7 4 8 2 8 (AMAH 試験) (第3相臨床試験) (日本イーライリリー (株))【30035】

研究題目：日本イーライリリー株式会社の依頼による乾癬患者を対象とした LY3074828 の第III相長期継続試験

●国外での有害事象報告等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

33 e t r a s i m o d (APD334-302) (第3相臨床試験) (IQVIA サービスズ ジャパン (株))

【2020004】

研究題目：(治験国内管理人)IQVIA サービスズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸

炎患者を対象としたetraSim0dの第3相無作為化、二重盲検試験

●国外での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

3 4 e t r a s i m o d (APD334-308) (第3相臨床試験) (IQVIA サービスーズ ジャパン (株))
【2020012】

研究題目: (治験国内管理人) IQVIA サービスーズジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相二重盲検試験

●国外での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

3 5 e t r a s i m o d (APD334-303) (第3相臨床試験) (IQVIA サービスーズ ジャパン (株))
【2020013】

研究題目: (治験国内管理人) IQVIA サービスーズジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相非盲検試験

●国外での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

3 6 M K - 3 2 2 2 (製造販売後臨床試験) (サンファーマ (株)) 【25021】

研究題目: 中等症から重症の局面型皮疹を有する乾癬 (尋常性乾癬及び関節症性乾癬を含む) 患者を対象とした SCH900222/MK-3222 の第Ⅲ相試験、及び長期安全性延長試験

●国内での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

3 7 O N O - 4 5 3 8 (43 試験) (第3相臨床試験) (小野薬品工業 (株)) 【28045】

研究題目: ONO-4538 第Ⅲ相試験 食道がん及び食道胃接合部がんに対する多施設共同無作為化二重盲検試験

●国内外での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

3 8 O N O - 4 5 3 8 (37 試験) (第3相臨床試験) (小野薬品工業 (株)) 【28046】

研究題目: ONO-4538 第Ⅱ/Ⅲ相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験

●治験薬概要書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

3 9 O N O - 4 5 3 8 (38 試験) (第3相臨床試験) (小野薬品工業 (株)) 【28047】

研究題目: ONO-4538 Phase Ⅲ Study

A multicenter, double-blind, randomized study in patients with gastric cancer undergoing postoperative adjuvant chemotherapy

ONO-4538 第Ⅲ相試験 胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験

●国内外での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

4 0 N i v o l u m a b ・ I p i l i m u m a b (50 試験) (第3相臨床試験)
(小野薬品工業 (株)) 【29016】

研究題目: 食道がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験

●国内外での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

●治験薬概要書の変更、同意説明文書の変更により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

4 1 O N O - 4 5 3 8 (ニボルマブ) (WJOG9917B) (第2相臨床試験) 【医師主導治験】
(岐阜大学他7施設/治験薬提供者: 小野薬品工業 (株)) 【29063】

研究題目: HER2 陰性転移性乳癌に対するニボルマブ+ペバシズマブ+パクリタキセル併用療

法の第II相試験（医師主導治験）

●前回の継続審査後1年を経過するため、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

●国内外での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

●治験薬概要書の変更、添付文書の変更より、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

●モニタリング報告書により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

4.2 ニボルマブ／イピリムマブ（第2相臨床試験）【医師主導治験】

（岐阜大学他13施設／治験薬提供者：ブリストル・マイヤーズ スクライブ（株））【2020007】
研究題目：MSI-Hを有する進行胃癌又は食道胃接合部癌を対象としたニボルマブとイピリムマブ併用の第II相試験

●国内外での有害事象等により、治験継続の妥当性について審議し、継続実施を承認した。

3) 医薬品等受託研究迅速審査

●委員長から下記とおりの変更に伴い迅速審査を行い、審査の結果、これを承認したとの報告があった。

1 I G S C, 20% / S H P 6 6 4 / T A K - 6 6 4（第3相臨床試験）

（IQVIA サービスズジャパン（株））【2019036】

・変更：「治験分担医師・協力者リスト」（治験分担医師の追加）

4) 実施計画書等の変更報告（治験事務局からの報告）—担当診療科には報告済み—

●事務局から、下記のとおり変更等について報告があった。

1 M K - 3 4 7 5（811試験）（第3相臨床試験）（MSD（株））【30034】

・報告：「モニタリング担当者指名書」

2 C A T - 3 5 4（1337試験）（第3相臨床試験）（レオファーマ（株））【30039】

・報告：「治験薬概要書の年次見直し」

3 E 6 0 1 1（早期第2相臨床試験）（EAファーマ（株））【30048】

・報告：「モニター一覧」

4 M K - 3 4 7 5（585試験）（第3相臨床試験）（MSD（株））【29026】

・報告：「モニター指名書」、「モニタリング担当者指名書」

5 S - 5 8 8 4 1 0（第3相臨床試験）（塩野義製薬（株））【27009】

・報告：「治験実施計画書」（実施体制等の変更等）

「治験実施計画書別紙1」（モニターの変更）

5) その他

1 開発の中止等に関する報告書

●事務局から下記の内容について報告があり、これを確認した。

① I g P r o 1 0（第3相臨床試験）（CSLベーリング（株））【29071】

・「開発の中止等に関する報告書」（製造販売承認の取得）

② D S - 8 2 0 1 a（第2相臨床試験）（第一三共（株））【30001】

・「開発の中止等に関する報告書」（製造販売承認の取得）

③DS-8201a（拡大治験）（第3相臨床試験）（第一三共（株））【2020002】

- ・「開発の中止等に関する報告書」（製造販売承認の取得）

2 治験に係る利益相反専門委員会の報告書について

●事務局から、今回は3件の新規調査、1件の継続治験の利益相反自己申告書について、臨床研究等利益相反専門委員会から問題なしの結果通知があった旨の報告があり、これを確認した。

次回開催予定日 令和3年1月4日（月） 16:30～
医学部棟1階 小会議室